



Kawasaki Robot e-News はカワサキロボットのお客様に有益な情報やホットな話題を提供する隔月の電子情報誌です。

新年のご挨拶



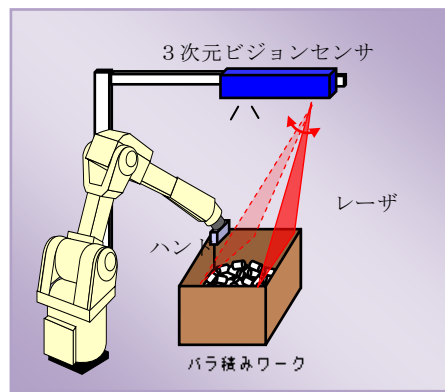
皆様 新年明けましておめでとうございます。
 昨年末に、日本をはじめ世界の多くの国で政権交代によりリーダーが変わりましたが、世界が平和で繁栄に向かうことを皆さんとともに祈りたいと思います。
 世界経済は未だに不安定な状況から脱しきれていませんが、アジア地域での賃金高騰などを背景にロボット需要は堅調に増加しています。また、世界的規模で、自動化や合理化が遅れている分野でのロボット適用拡大も進んでいます。
 カワサキではこうしたグローバルな動きに対応し、地域別、個別ユーザのニーズに的確にお応えするロボット製品やロボットシステム提案を、皆様と共に進めてまいります。
 本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

レーザスリットスキャンカメラ(LSC)

バラ積みワーク取り出しを自動化するための3次元センシング機能を持つ3次元ビジョンセンサ「レーザスリットスキャンカメラ」(以下LSC)を紹介いたします。LSCは高さ情報を濃淡値で表した距離画像を処理する方式を採用しています。半導体レーザのスリット光を投影するアクティブ方式により、距離画像を取得しており、ステレオカメラなどのパッシブ方式と異なり、輪郭や模様のない平面や曲面上の対象物*について高さ情報を得ることが可能です。また、外乱光やワーク表面の反射率の変化に対しても、安定した撮像が可能で、モータによりミラーを駆動させレーザスリット光を走査して、LSCは大型コンテナ箱(W800×D800×H600mm)の広い範囲を1度の走査で計測できることが可能です。(対象ワークは現状円筒形状に限る。)



項目	仕様
撮像距離 (mm)	1,400~2,000
計測範囲 (mm)	800(W) × 800(D) × 600(H)
レーザクラス	クラス3R
外形寸法 (mm)	610(W) × 125(D) × 125(H)
重量 (kg)	約 4.8



小型コントローラ

高速ピッキングロボット picKstar「YF03N」用の小型コントローラとして、新たに「E9*」コントローラを新発売します。従来「YF03N」は「E20/E30/E40」コントローラで制御していましたが、「E20/E30/E40」に比べ大幅にコンパクト化(体積比 E20:約 1/3, E30/E40:約 1/5)した「E9*」コントローラで制御できるようになりました。「E9*」はサイズが幅 500mm×高さ 268mm×奥行 580mm で横置き/縦置きの設置方向が選べ、コンベアの下やアーム架台の上等スペースを選ばずに設置可能です。「E9*」のコンパクトさを実現するにあたり、新たに小型・大容量のパワーユニットを開発し、200V系単相の給電で「YF03N」の瞬間的な加速を十分に引出しています。また、機能安全技術を使用してマグネットコンタクトを削減することにより信頼性の向上も図っています。「E9*」コントローラは picKstar の新機種「YS02N」、Rシリーズ「RS20N/RS10L」にも対応し、ラインのフレキシブルな構築と省スペース化に貢献します。

